

関東・中部地方（三重県を含む）の週間地震概況

平成 28 年 第 15 号（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 4 月 7 日）

三重県南東沖の地震で震度 3 を観測

今期間中に関東・中部地方で震度 1 以上を観測した地震は 8 回（前期間は 8 回）発生しました。

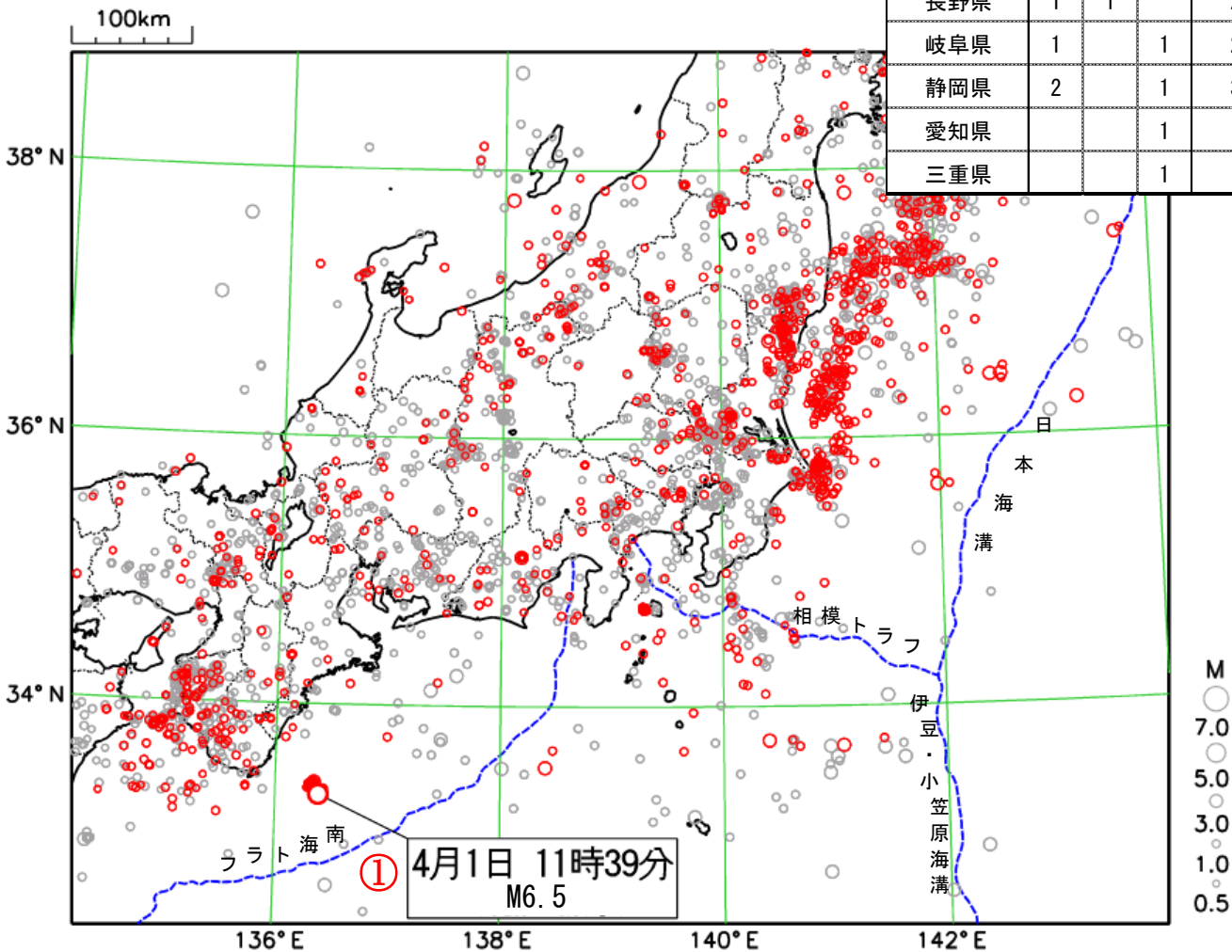
4 月 1 日 11 時 39 分に発生した三重県南東沖の地震（M6.5、図中①）により、和歌山県古座川町で最大震度 4 を観測したほか、中部地方では、最大震度 3～1 を観測しました（詳細は次頁を参照）。この地震に対し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表しました。

表 2 3 月に関東・中部地方で震度 1 以上を観測した回数

最大震度	1	2	3	4	合計
期間合計	25	10	1	1	37

表 1 震度 1 以上を観測した回数

都県	最大震度			合計
	1	2	3	
茨城県	2			2
栃木県				0
群馬県				0
埼玉県				0
千葉県				0
東京都	2			2
神奈川県				0
新潟県				0
富山県		1		1
石川県		1		1
福井県		1		1
山梨県	1	1		2
長野県	1	1		2
岐阜県	1		1	2
静岡県	2		1	3
愛知県			1	1
三重県			1	1



震央分布図

(2016 年 3 月 8 日 00 時 00 分～2016 年 4 月 7 日 24 時 00 分、深さ 0～400 km、M≥0.5)

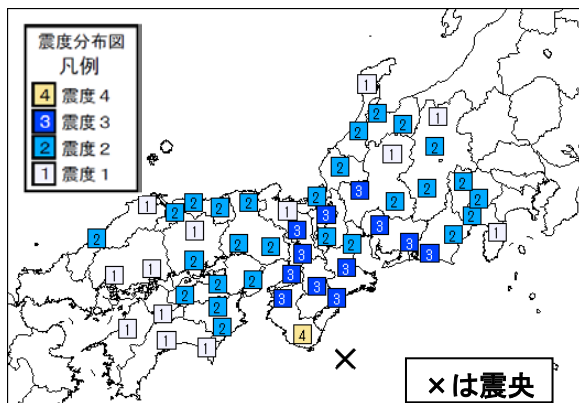
* 2016 年 4 月 1 日以降に発生した地震の震央を赤で表示しています。

① 4月1日 三重県南東沖の地震

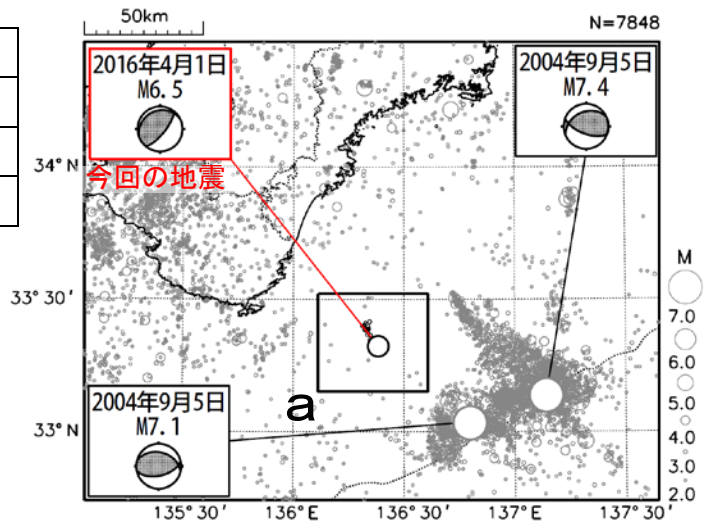
発生時刻	4月1日 11時 39分
発生場所	三重県南東沖
規模(M)	6.5
最大震度	4(和歌山県)

(解説)

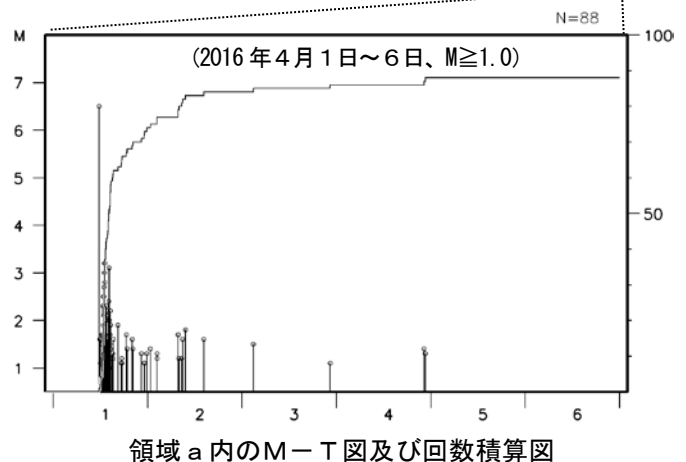
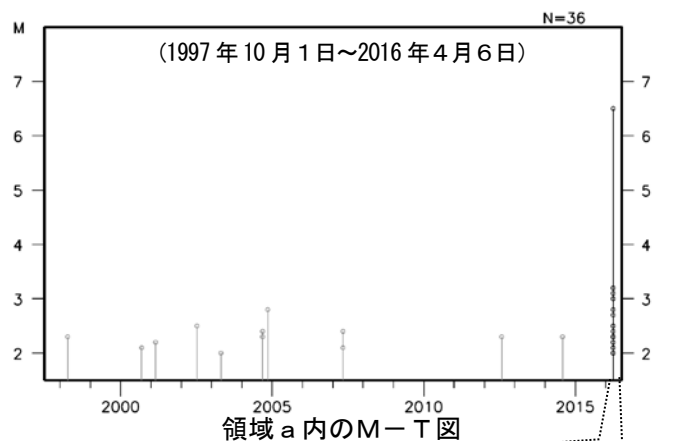
- この地震により、中部地方で震度3～1を観測しました。
- この地震は、発震機構(CMT解)が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近で発生しました。
- 4月7日現在、震度1以上を観測する余震は発生しておらず、余震活動は減衰してきています。
- 1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の周辺では、2004年9月5日にM7.4、M7.1の地震(いずれも最大震度5弱)が発生し、神津島神津島港で101cmの津波を観測するなど、東北地方から九州地方にかけての広い範囲で津波を観測しました。また、これらの地震により、負傷者42人などの被害が生じました。



震度分布図
(地域震度)



震央分布図
(1997年10月1日～2016年4月6日、
深さ0～80km、M≥2.0)
2016年4月以降の地震を濃く表示



※今回の震度分布図、震央分布図は暫定的なものであり、地震・火山月報(防災編)で改めて確認してください。